

耐病性品種を用いたレタスビッグベイン病の防除

レタスビッグベイン病防除の考え方

- 1 基本的な圃場環境の整備・・・>排水改善・高畝
- 2 周到的な準備・・・>マルチを早くから張る
- 3 発病の激しい圃場・・・>土壌消毒(太陽熱、薬剤)で菌密度を下げる
- 4 耐病性品種の利用・・・>特性を把握し、作型・圃場条件に応じて使い分ける



サントス2号
冬穫り栽培の良質品種
感受性のため発病すると小玉となる



ロジック
耐病性は中程度で作りやすい
汚染程度の軽い圃場で用いる



Bay View
欧米で栽培されている代表的な耐病性品種
生育は旺盛で大玉となるが、やや球形が乱れやすい



TE-236
耐病性が強く、汚染程度の激しい圃場で用いる
厳寒期でも生育が旺盛なので、トンネル換気に気を配る



レグナム(TE-243)
生育が旺盛で大玉となるが、TE-236より球形が乱れやすい



A409
(独)農業・生物系特定産業技術研究機構・近畿中国四国農業研究センターと本県が共同で育成した有望系統
耐病性が強く・球の肥大性に優れる